

平成26年1月吉日

高等学校長様
弁論関係者各位

全国高等学校弁論大会 運営委員長（東海高等学校長）
林 道 隆

**内閣総理大臣賞
第68回全国高等学校弁論大会
出場弁士募集について**

拝 啓

時下、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

本校では来たる5月3日（土）、第68回全国高等学校弁論大会を開催いたします。

内閣総理大臣賞及び文部科学大臣賞の両賞をいただく当大会は、この時期に行う唯一の高校生弁論大会として、例年全国の高校からご応募をいただいています。

つきましては、貴校からの弁士を募りたく、謹んでご案内申し上げます。

敬 具

入賞弁士には、次の各賞が授与される予定です。

- 優 勝 内閣総理大臣賞、文部科学大臣賞、椎尾弁匡記念杯、トロフィー
優勝旗（海部俊樹・元内閣総理大臣直筆）
- 準優勝 愛知県知事賞、愛知県議会議長賞
- 三 位 名古屋市長賞、名古屋市会議長賞
- 四 位 中日新聞社賞
- 五 位 東海中学校・高等学校同窓会賞 （他に奨励賞あり）

◆当大会の特徴

- 昭和22年に第1回を開催した伝統ある高校生弁論大会
- 毎年5月3日の憲法記念日またはその前後の日に開催
- 出場弁士は原稿審査を通過した15名前後の高校生
- 一人7分間の弁論内容に加え、聴衆との質疑応答も採点対象
- 弁論部のない学校の生徒でも学校長の推薦を得て応募が可能（出場は1校につき2名まで）

◆問い合わせ先

〒461-0003 名古屋市東区筒井1-2-35 東海高校全国高等学校弁論大会担当 山田尚史
TEL:052-936-5112 FAX:052-936-5195 e-mail:tokaibenron@infoseek.jp
<http://www.tokai-jh.ed.jp/> 応募用紙をダウンロードできます

◆前回出場校（順不同）

水海道第一（茨城県）／慶應義塾（神奈川県）／太田第一（茨城県）／鎌倉学園（神奈川県）／千葉女子（千葉県）／会津（福島県）／中央農業（神奈川県）／明星（大阪府）／館林（群馬県）／奈良学園登美ヶ丘（奈良県）／札幌大谷（北海道）／鹿西（石川県）／静岡理工科大学星陵（静岡県）／立命館慶祥（北海道）／

以上

内閣総理大臣賞 文部科学大臣 椎尾弁匡記念杯

第68回 全国高等学校弁論大会 実施要項

- 名称 内閣総理大臣賞 椎尾弁匡記念杯 第68回全国高等学校弁論大会
- 目的 全国の高校生が弁論を通じて知性と人格を涵養し、相互の理解と親睦を深める
- 主催 学校法人東海学園 東海高等学校 (大会運営委員長：東海高等学校長)
- 後援 愛知県 名古屋市 中日新聞社 東海中学校・高等学校同窓会 ※申請中
- 日時 平成26年5月3日(土) 午前9時開会 午後4時閉会予定
- 会場 東海学園大講堂(昭和6年建造・文化庁登録有形文化財)
- 出場資格 在学校長の推薦を得、原稿審査に合格した高校生(1校につき2名まで)
- 出場規定 [演題]現代を生きる高校生にふさわしい建設的なテーマ(15字まで)
[持ち時間]7分(その後、質疑応答10分) ※計時は第一声から開始
[服装]通学時の服装 [音響]マイクrophonを使用
- 審査規程 [論旨]50点 [声量]10点 [態度]10点 [聴衆感]10点
[質問]20点 合計100点規程
- 審査委員 鮎京正訓・名古屋大学大学院教授(委員長)ほか4名 ※依頼中
- 表彰 優勝 (椎尾弁匡記念杯、内閣総理大臣賞、文部科学大臣賞、優勝旗、トロフィー)
準優勝 (愛知県知事賞、愛知県議会議長賞)
三位 (名古屋市長賞、名古屋市会議長賞)
四位 (中日新聞社賞)
五位 (東海中学校・高等学校同窓会賞) ※副賞あり ※他に奨励賞あり
- 応募方法 応募用紙と弁論の原稿を、郵便、ファクスまたはeメールで、下記応募先へ送付してください。
- 応募締切 平成26年4月10日(木) 必着
eメールは数日遅れて着信することがありますので、締切に余裕をもって送信してください。
またeメールで応募の場合、校長印を押した応募用紙を別途郵送またはファクスしてください。
- 出場採否 締切後10日以内に応募生徒の在学する学校へ通知します
- 応募先・問い合わせ先
〒461-0003 名古屋市東区筒井1-2-35 東海高校全国高等学校弁論大会担当 伊東達矢
TEL:052-936-5112 FAX:052-936-5195 e-mail:tokaibenron@infoseek.jp
<http://www.tokai-jh.ed.jp/> 応募用紙をダウンロードできます
- 留意事項
(1)弁論は日本語で行うものとします。
(2)個々の弁論後に、聴衆(本校生、教職員、来賓、一般)から質問を受ける時間(10分以内)があり、この応答も採点の対象とします(20点分)。
(3)応募にあたっては、応募用紙に加え弁論の原稿(書式自由)を必ず送付してください。字数は2400字(400字詰め原稿用紙6枚)が目安です。なお、採否にかかわらず返却しません。
(4)原稿審査についての問い合わせには応じられません。
(5)大会パンフレットに弁論要旨(200字程度)を掲載します。
(6)弁士および演題の変更はできません。ただし、時勢の変化等による論旨の変更は認めます。
(7)宿泊の斡旋はしていませんので、出場が決まりましたら各自で手配してください。
(8)大会前日の午後5時より会場で練習ができます。また、午後6時30分より本校内で生徒・先生別にレセプションを開きます。軽食を用意しますので、ぜひご参加ください(参加無料)。
(9)本校の弁論部員は基準弁論を行います。五位までの表彰対象者にはなりません。
(10)大会当日は本校の全校登校日としています。

以上

第68回全国高等学校弁論大会 出場応募用紙 ※複数名応募の場合は複写してください。

※メールで応募する場合は、以下の項目と弁論の原稿を送信してください。 tokaibenron@infoseek.jp

ふりがな		男・女	大会当日の 学年・年齢	年	歳
弁士氏名					
ふりがな					
在学学校名	立				高等学校
学校住所	〒 _____				
TEL	—	—	FAX	—	—
演題 15字以内					
弁論要旨（200字程度。出場の場合、パンフレットに掲載されます。）					
<p>※レセプション（大会前夜午後6時30分～）への参加について（於本校、参加費無料） 出場が決定したら、会場の下見・練習も兼ね、ぜひご参加ください。軽食を用意します。 先生、生徒別にご記入ください。応援の生徒も参加できます。</p> <p style="text-align: center;">生徒 参加 名・不参加 先生 参加 名・不参加</p> <p style="text-align: right;">※この欄は複数名応募される場合、1枚目だけにご記入ください。</p>					

上記生徒を、全国高等学校弁論大会の出場弁士として推薦します。

平成26年 月 日

学校名

学校長

【公印】

担当教員名

【印】

※メールで応募する場合は、押印したこの用紙を別途郵送またはファクスしてください。